

平成 30 年 5 月 29 日(火)

神戸やまぶき財団より自動火災報知設備設置費用をご支援いただきました！

平成 30 年 3 月に着工しました自動火災報知設備がこの 5 月に完工し、消防署職員による完成検査を経て 29 日に検査済証が発行されました！ネクストは開設以来八千代工場の土地・建物をお借りしてきましたが、将来的な自立を目指して 28 年 6 月に広大な八千代工場を購入いたしました。これまでの「株式会社倉庫」から「福祉サービス事業所」へと用途変更があったため、消防署からは「自動火災報知設備、消火器、動力消防ポンプ、火災通報装置、誘導灯」の 5 種類の設備を設置するよう指導されました。その中で多額な費用が見込まれたのが、『公益財団法人神戸やまぶき財団』よりご支援いただきました自動火災報知設備でした。



広大な八千代工場に必要な消防設備を設置するには多額の費用が必要で、ネクストの自己負担だけでは到底かなわない事業でしたが、『神戸やまぶき財団』より「自動火災報知設備設置費用」に非常に大きなご支援をいただいた結果、誘導灯を除く 4 種類の設備を設置することができました！（誘導灯は 30 年度中に設置するという事で猶予期間をいただいています。）



昨年 4 月に消防署より設備に関する指導を受け、多額の費用が見込まれることを知った時には真っ暗闇に突き落とされたような不安と焦りを感じました。そして今春、神戸やまぶき財団よりご支援いただけると通知をいただき、「真っ暗闇に一筋の光が差し込んできた」ときの飛び上がりたくなるような気持ちは今でも忘れることができません。利用者の方の安全を守るといことは何よりも優先すべき課題です。今後も利用者の方の安全・生命を守るといことを第一に考え、消防署など関係機関との連携を密にして安全な事業所運営に努めていきます。

このたびご支援くださいました神戸やまぶき財団の皆様、ご寄附くださいました皆様にご心より感謝申し上げますとともに、いただいたご支援に負けない感謝の気持ちを地域の皆様にお返ししていけるよう日々の就労支援に取り組んでいきます。本当にありがとうございました。

5 月 24 日の多可消防署による完了検査の様子です。各感知器からの通報が事務所のメインコントロールパネルに正常に送られるか確認しました。